

鹿児島大学病院

研修医 松崎 かおり 2014年6月

はじめまして。鹿児島大学医学部歯学部附属病院の桜島プログラムにて初期研修を行っております、研修医2年目 松崎と申します。

6月の1か月間、野田・高尾野・上場診療所、出水総合医療センター、保健所等、地域医療に関わる様々な施設で研修をさせていただきました。

各施設での研修を通じて、外来診察や往診、検査・処置等、あらゆる経験を積むことができ、地域医療を行う上で欠かせない多職種分野に関しても理解が深まりました。

これまでの病院研修に比べ、診療所は慢性疾患のフォローから外傷処置に至るまで診療分野が幅広いことが印象的で、多様な症例の診療に携わる中で、幅広く深い教養や技術など習得すべきことの多さも痛感しました。

一次救急においても、限られた時間や環境下で緊急性を判断する難しさがあり、その判断過程における身体診察の重要性について再認識しました。

1か月間という短い期間ではありましたが、日々充実した研修を行うなかで、これまでの研修内容を振り返り、偏りがちになっていた日常診療に対して新たな視点を獲得することで、視野も広がったように感じます。

指導していただきました各先生方およびスタッフの皆様方には感謝の気持ちでいっぱいです。今回の経験を今後に生かせるよう、これからも精進に努めたいと思います。

ありがとうございました。